

質 疑 応 答 書

件名 広島市立大学国際学生寮入館管理システム及び監視カメラシステム一式賃貸借

番号	仕様書頁等	質 問	回 答
1	基本仕様書 6 (3)	「学生証 (FeliCa形式) に貼り付けて利用しても相互に利用上の問題が発生しないこと。」とありますが、大学内の既存入退室管理システムに使用されているFeliCaカードが使用環境により認証できないことや認証しにくくなることが想定されますが、全ての面で検証済みのタグがありましたら享受下さい。	すべての面で検証済みのタグはありません。 学生証 (F e l i C a形式) に貼り付けて利用しても相互に利用上の問題が発生しないか、貼り付け位置などの調整や検証等を行いながら導入したいと考えています。
2	基本仕様書 6 (3)	学内では学生証 (FeliCaカード仕様) を使用し各部屋の入退出をされておりますが、RFIDタグシールを使用した機器構成でなく、学生証 (FeliCa) 使用する機器構成への変更は可能でしょうか。	すべての学生が、FeliCa対応の学生証を利用している状態ではありません (例えば、短期留学生は、紙の学生証を利用しています)。 学生証を使用することは、機器構成への変更にはあたりません。ただし、照合装置設置に当たり、新たに導入するRFIDタグシールと学生証を併用することは、学生の利便性向上につながることから併用を拒むものではありません。
3	基本仕様書 6 (1) ④	「スケジュール制御等により、館内からも、開閉できないものとする。」 ・自動扉を開閉できないは、人を感知するセンサーの制御と考えてよろしいでしょうか。また、電気錠は入館制御システム一式に含まれておりますでしょうか。	自動扉を開閉できないのは、人を感知するセンサーの制御で問題ないと考えています。ただし、仕様書上、入館制御システムに電気錠が必須としておりませんが、システム制御の関係等で、電気錠を含めていただくことは問題ありません。
4	基本仕様書 3	5年間の契約期間満了後の機器の取り扱いはどのようになるのか。	LAN配線等については、大学へ所有権移転可能と考えております。その他については、契約時協議を考えていますが、契約期間満了時に更新または再リース等を行う予定です。
5	基本仕様書 6-(3)-ア	学生証へRFIDタグシールを貼り付けることにより、学生証の一部が見えなくなる為、カードケースを手配し、カードケースにRFIDシールを貼り付け使用することは可能か。	可能です。

6	基本仕様書 7	監視カメラシステムについて、メーカー指定機器が販売中止となっていた場合どのような対応となるのか。	同等機器をご提案ください。
7	基本仕様書 5	RFIDタグシール（ICチップ内臓シール）の仕様を教えてください。具体的にはMIFARE・共通コード（UID）チップ内臓シールで良いのでしょうか。または、MIFARE・固有照合で良いのでしょうか。	基本仕様書をご確認の上、記載事項を満たすものをご提案ください。
8	基本仕様書 6-(1)-ア	自動ドアへの配線及び接続調整は本工事に含まれるのでしょうか。	本調達契約に含まれます。
9	基本仕様書 6-(1)-エ	火災報知設備への配線及び接続調整は本工事に含まれるのでしょうか。	本調達契約に含まれます。
10	基本仕様書 6-(3)	同上	質問内容が不明なため回答できません。
11	基本仕様書 7-(2)-エ	ハードディスク故障時に交換が必要になった際はメーカーへのセカンドバック修理となっても良いのでしょうか。	ハードディスク交換時にも記録装置が問題なく動作するのであれば可能です。
12	基本仕様書 8	入館制御システムの電気錠制御盤への電源工事は本工事に含まれるのでしょうか。	本調達契約に含まれます。
13	基本仕様書 8	入館制御システム、監視カメラシステム共、学内LANとは切り離されたLANで良いのでしょうか。	学内LANとは切り離します。
14	基本仕様書 9-(2)	入館制御システム及び監視カメラシステムの保守は、メーカー等第三者に委託しても良いのでしょうか。	あらかじめ書面による届出を行い、本学の承諾を得れば可能です。
15	入札公告 8-(3)	契約保証金について、規程第39条第3項に該当することを証明した場合、保証金を免除していただくことは可能でしょうか。	契約履行実績による契約保証金の納付免除の場合は、落札候補者として決定した後、契約を締結しようとする日までに「契約保証金免除申請書」等を提出していただき、本学で契約履行実績による契約保証金の納付免除の承認が可能かどうかの審査を行います。

16	基本仕様書 10-(3)	本業務の実施にあたり、光熱水費用は業者の負担とありますが、それ以外に寮の施工業者等から費用を請求される可能性はありますでしょうか。	現時点では、想定されるものではありません。
17	基本仕様書 6-(1)-①	「登録したRFIDタグシールを認証（タッチ）することで」とありますが、通信飛距離に具体的な制限（**mm～**mm）がありますでしょうか。制限がある場合はご指示願います。	具体的な制限はありません。
18	基本仕様書 6-(1)-カ-⑥	「RFIDタグシールに管理上等で情報の書き込みや書き換えを行う必要がある場合は書き込み装置及び必要なソフトウェアを2組附属させること。」とありますが、タグへの情報書き込みは出荷時に行っており、書き換えはできません。運用上の認証設定等のためのシステム・ソフトウェアと考えて宜しいでしょうか。	問題ありません。
19	基本仕様書 6-(3)-イ	「鍵として使用することから、複製等が困難なものであり、」とありますが、「困難」とはどの程度のレベルを想定されているか具体的にご指示願います。また、UHF帯タグを使用しても宜しいでしょうか。	「複製等が困難」とは、RFIDタグの中に個人情報を含める場合に、暗号化技術や認証機能などを利用して、情報の読み取り・書き換え処理を行う際に、相互に認証処理を行うなどにより、「情報の盗み取り」や「なりすまし」などを抑止する程度のことを想定しています。なお、個人情報を含めない場合は、タグの中の情報を改ざんすることができない程度で問題ないと考えます。また、学生証（FeliCa形式）に貼り付けて利用しても相互に利用上の問題が発生しないなど、仕様書内の機能を実現できるのであれば、UHF帯でも問題はありますが、一般的に、UHF帯は近距離通信でない場合に利用するため、遠距離からタグの情報を読み取られ、容易に複製等ができる可能性があれば、鍵としては不適切と考えます。
20	その他	現地での既カードとの電波干渉を考慮した動作確認が必要ですが、動作確認用に既カードを借用できますでしょうか。	事前動作確認用既カードの貸出しは可能です。

(注) この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。なお、この用紙には業者名を記入しないこと。